

産業実務演習Ⅱ

科目ナンバリング MAN-206
選択必修 2単位

1. 授業の概要(ねらい)

交通とりわけ鉄道は昔から観光を担う重要な構成要素であり、鉄道会社は観光産業の主要な担い手である。本講義では、京王を中心とした鉄道会社の営業施策や関連事業、京王グループ会社の取り組みについて、最新の事例を紹介し、鉄道会社やグループ会社の役割と課題について学びます。さらにグループ会社に関連した各業界状況について概説し、将来の進路検討の一助とします。期中の講義では経営・管理に従事する第一線の外部講師(ゲストスピーカー)講義を3回予定しています。また授業で何回かアクションペーパーをその場で作成し、短時間で要領よくまとめる力を身に付けます。

本科目は、実務経験のある教員による授業です。担当教員は鉄道会社において、技術士(機械部門)として鉄道車両設計業務、工場長として検修ライン大改造に携わり、ものづくりに精通しています。また、グループ関連企業3社の取締役として経営管理全般(人事、総務、経理、安全、企画)および事業部門長として執行側の経験、さらには2社の監査役として内部統制から得た豊富な知識・失敗も含めた経験を活用して講義を展開していきます。

2. 授業の到達目標

京王電鉄・電鉄グループなど鉄道会社の事業戦略、関連事業などについて事例を紹介し、鉄道会社の役割と課題について理解を深める。特にゲストスピーカーの講義から、各事業の目標達成には時間がかかること。成果を上げること・前年比プラスの利益を出すことのむずかしさ、そのためのコスト削減努力等を学びます。

- ①事業運営について、学生の視点から困難な事項を指摘できる。
- ②70分の長い講義を要領よく、「A4一枚」のレポートにまとめることができる。
- ③会社の仕組みや活動を学び、企業を見る眼を習得する。
- ④上記3で獲得した業界・企業の知識を活用して卒業後のキャリアデザインのステップ1ができる。

3. 成績評価の方法および基準

中間レポート(30%)、課題(宿題)・リアクションペーパー(30%)、期末レポート(30%)、授業参加態度(10%)の配分によって総合的に評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

会社四季報業界地図編集部 『会社四季報 業界地図2022年度版』 東洋経済

参考文献

阿部正浩 松繁寿和編著 ①『キャリアのみかた 改訂版 一 図でみる110のポイント』 有斐閣

佐藤信之 ②『図解入門業界研究 最新鉄道業界の動向とカラクリがよ〜くわかる本』第3版 秀和システム

稲葉崇志 ③『「A4一枚」から始める最速の資料作成術 社内プレゼン一発OK!』 CCCメディアハウス

5. 準備学習の内容

産業実務演習では京王電鉄以外のJR、民鉄各社の関連事業ビジネスや各業界情報を入手し、授業で紹介する京王と比較するとどうかという視点で考えること。

中間・期末レポートの準備のため、しっかりと上記の考えたことをノートし、授業到達目標から仮想問題を自ら作り、余裕を持って着手すること。

受身の姿勢と自ら進んで学ぶでは全く得られるものが違います。「知っている」と「出来る」は全く違います。卒業後の「出来る人財」を目指して努力すること。

6. その他履修上の注意事項

観光経営学科学生は観光人材管理論Ⅱの同時履修が望ましい。ゲストスピーカー(GS)からの要望・注意(私語厳禁)もあり、授業前に教室内の着席位置を指定するので、その指示に従うこと。出席管理を厳格にします。入室時と退出時の2度、学生証をカードリーダーにタッチをすること。学生証を忘れた場合は必ず申告すること。中間レポート未提出・期末レポート未提出、欠席数が授業回数の1/3を超えた学生は成績評価の対象外です。遅刻・早退を含めた出席率が50%未満の学生は授業参加態度10%を0ポイントとして成績評価します。

最後に今期は14回目がLMSによるオンライン授業となるので、各回の授業内容を注意して読んで下さい。

7. 授業内容

- | | |
|--------|---------------------------------------|
| 【第1回】 | イントロダクション、本講義の全体像、授業の進め方、学習の仕方、評価の詳細等 |
| 【第2回】 | 鉄道ビジネスの歴史その他 |
| 【第3回】 | 京王グループ レジャー・サービス業 京王プラザホテル (GS予定) |
| 【第4回】 | 京王グループ レジャー・サービス業 京王プレッソイン |
| 【第5回】 | 京王グループ レジャー・サービス業 京王エージェンシー |
| 【第6回】 | 京王グループ レジャー・サービス業 レストラン京王 |
| 【第7回】 | 京王グループ レジャー・サービス業 京王レクリエーション (GS予定) |
| 【第8回】 | 中間まとめと中間レポート |
| 【第9回】 | 京王グループ その他業 京王建設 |
| 【第10回】 | 京王グループ その他業 京王設備サービス |
| 【第11回】 | 京王グループ その他業 京王重機整備・東京特殊車体 |
| 【第12回】 | 京王グループ その他業 京王子育てサポート (GS予定) |
| 【第13回】 | 京王グループ その他業 京王ウェルシステージ、京王フェアウェルサポート |
| 【第14回】 | 京王グループ その他業 感性AI (LMSによるオンライン授業) |
| 【第15回】 | まとめと期末レポート |

※授業の計画はあくまでも当初の予定であり、新型コロナ(COVID-19)感染状況・外部講師の都合・授業進捗によっては変更されることがある。